

新型コロナウイルス感染症について

5月16日から、北海道に2度目の緊急事態宣言が発令されました。

檜山管内でも新型コロナウイルス感染症の感染が拡大傾向にあります。

広報6月号では“**新型コロナウイルス感染症の現状**”についてお知らせし、“**感染症の拡大防止対策**”へのご協力を再度お願いします。

～新型コロナウイルス感染症の現状について～

●国内・道内の新型コロナウイルス感染症発生状況について

日本国内の 感染症発生状況	陽性者数 (累計)	入院治療等を要する者の数	
			うち重症者数
令和2年5月	16,851	1,484	119
令和2年12月	230,304	34,166	681
令和3年5月17日現在	683,175	73,388	1,227

(出典：厚生労働省公表資料より作成)

北海道内の 感染症発生状況	陽性者数 (累計)	入院治療等を要する者の数	
			うち重症者数
令和2年5月	1,085	200	11
令和2年12月	13,442	1,680	22
令和3年5月17日現在	30,774	5,481	34

(出典：北海道公表資料より作成)

令和3年5月17日までに新型コロナウイルス感染症と診断された人数の累計は、日本国内で683,175人、北海道内では30,774人となっており、日本国内の累計陽性者数の約5%に相当し、全国的にも高い数値となっています。

●新型コロナウイルス感染症の重症化について

右の表のように、重症化する割合は以前と比べて低下しており、令和2年5月の北海道の重症化率が約1%に対して、令和2年12月は0.16%、令和3年5月17日現在では約0.1%と10分の1程度まで低下しています。

しかし、重症化する人の割合は年齢や基礎疾患等の有無によっても異なります。

重症化する人の割合は高齢者ほど高くなり、若者は低くなる傾向にあります。

また、基礎疾患のある方も重症化しやすく、重症化リスクとなる基礎疾患等には、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満、喫煙があります。

1年前と比較し、重症化率が低下しているとはいえ、自らと大切な人の命を守るためにも感染予防を徹底し、ウイルスに感染しないことが大切です。

北海道内の 重症化率	陽性者数 (累計)	重症者数	重症化率 (%)
令和2年5月	1,085	11	1.01%
令和2年12月	13,442	22	0.16%
令和3年5月17日現在	30,774	34	0.11%